

# 第68回 宮城県青年体育大会

●とき：平成27年8月30日（日）

●ところ：登米市迫体育館、登米市南方武道伝承館

県内各地の青年団が集い、「宮城県青年体育大会」が登米市迫体育館、登米市南方武道伝承館で盛大に開催されました。

当日は、迫体育館でバスケットボール競技及び卓球競技が、南方武道伝承館で柔道競技が行われました。各選手は、日頃忙しい仕事の合間をぬって夜間や休日に切磋琢磨しているみなさまですので、各競技とも真剣な試合が繰り広げられました。また、激しい試合前後には、選手相互の親睦が図られ、友情と交流の輪を広げていました。

各競技で優勝・準優勝したチームと個人は、5月24日（日）開催の「宮城県青年文化祭」で入賞されたみなさんと共に、11月13日（金）～16日（月）に東京で開催される「第64回全国青年大会」に出場します。東日本大震災復興の担い手として活躍している宮城県の青年のパワーを全国に示してきてほしいと思います。

最後に、本大会にあたりご支援、ご協力をいただきました登米市をはじめ、関係者の皆様に敬意を表します。ありがとうございました。



◎開会の挨拶  
宮城県教育厅生涯学習課  
社会教育専門監 菅原 一矢



◎開会の挨拶  
宮城県青年団連絡協議会  
会長 武藤 順子



◎歓迎の挨拶  
登米市  
市長 布施 孝尚 氏



◎選手宣誓  
昨年度バスケットボール男子優勝チーム  
東松島市バスケットボールクラブ



## ◎柔道

- ・力と技がぶつかり合う、白熱した戦いでした。
- ・日頃各地で柔道教室の先生として活躍している指導者でもあり、たくさんの子どもたちが応援に来ていました。



## ◎バスケットボール男子

- ・8チームが熱戦を繰り広げました。
- ・若い力がぶつかり合う、激しい戦いでした。大変レベルの高い均衡した試合で、応援にも熱が入りました。

## ◎卓球

- ・静寂な中に、ピンと張り詰めた空気が満ちていました。乾いたピンポン球の激しい音が、試合の激しさを示していました。



## ◎最後は恒例の大会旗返還！

- ・大会実行委員長から青年団協議会会長に返還されました。そして大会の成功を祝いました！

## ○バスケットボール男子

- ・優勝：東松島市バスケットボールクラブ（東松島市）
- ・準優勝：志津川クラブ（本吉郡）

## ○卓球団体

- ・優勝：南三陸クラブA（本吉郡）
- ・準優勝：南三陸クラブB（本吉郡）

## ○卓球個人

- ・優勝：菅原 敬（本吉郡）
- ・準優勝：浅野 勝喜（加美郡）

## ○剣道団体

- ・優勝：栗原市剣道連盟A（栗原市）
- ・準優勝：栗原市剣道連盟B（栗原市）

## ○柔道団体

- ・優勝：栗原柔道会（栗原市）
- ・準優勝：登米市（登米市）

## ○柔道個人

- ・73Kg級 優勝：佐藤 裕也（栗原市）
- ・73Kg級 準優勝：佐々木智也（登米市）
- ・90Kg級 優勝：小野寺政浩（栗原市）
- ・無差別級 優勝：岩渕 和也（栗原市）
- ・無差別級 準優勝：千葉 亮一（登米市）

## ○軟式野球

- ・優勝：サンライズ（本吉郡）